

放課後等デイサービス ルーチェ 自己評価集計結果

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			適切に確保されています。
	②	職員の配置は適切であるか	4			適切に配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			月1回の職員会議、毎日の打ち合わせ・振り返りを実施しています。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			4	28年度に実施しましたが、その後実施できていません。今年度、実施予定です。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			定期的に法人内の全体職員研修を受けています。また、児童の支援に関する研修も受け、支援技術の向上を図っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			利用開始時にアセスメントを取らせて頂いています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			学力診断のツールは、学習に初めて取り組む時と、利用者の学習の進み具合により適切な時期に使用し、利用者の現在の学力がどこにあるかを判断しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			日々、職員間で意見交換しながら行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4			参加利用者に合わせたり、季節や長期休暇に合わせて内容を工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			平日は学習支援を中心に、休日は学習支援とSSTやクッキング。長期休暇には職場体験などを行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			学習は個別。SSTは小集団。外出やクッキングは全体で行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			活動前に毎回必ずミーティングを行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			活動後、その日の利用者の様子を振り返り、次回の課題について見直しを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			その日の利用者の様子は、毎回ケース記録を取っています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			最低半年に1回はモニタリングを行い、利用者の状況の把握、保護者・本人へのフィードバック、支援計画の見直しを行っています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援をおこなっているか	4			ガイドラインの内容について、職員間で共有し、活動の工夫を行っています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4				
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			送迎時間の確認と、受け渡し時のサインを行っています。担当者会議に担任の先生も出席。また、必要な利用者については学校の先生との情報交換も定期的に行っています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受入れる場合は、子どもの主治医等と連携体制を整えているか		4			現在は、医療的ケアが必要な児童はいませんが、今後來た時は主治医と連携を取っていきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			4		現在小学1年生の在籍者がいない為、行っていませんが、そのような対象となる児童が来た場合は、情報共有をしていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4				事業所での様子や、得意、不得意、保護者の意向などについての情報提供を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4				発達障がい者支援センターの支援員に、発達障がいについて助言を受けました。また児童発達心理学専門の大学教授による研修も受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動するきかひがあるか			4		現在、交流の機会はなく、保護者からもその必要性は無いとの言葉を頂いていますが、今後要望があった場合は企画していきます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			4		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4				日頃の情報共有については連絡帳を使用しています。特記事項がある場合は、電話連絡、もしくは面談を行っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			4		
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			利用契約時に行っています。	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			日々相談を受け、それに対する助言や支援を行っています。	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4		30年度は保護者会を開催していきます。

保護者への説明等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情解決委員会を設置しています。また苦情受付担当者についても利用契約時に説明しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			月間予定表を配布しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4			個人情報に関する同意書を保護者と利用契約時に取り交わしています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		4		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			4	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			各マニュアルは策定し、施設内に掲示しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	4			毎月第1土曜日に実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			年1回以上、法人全体で虐待防止に関する研修を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している。	4			重要事項説明書に記載し、利用契約時に説明し承諾を得ています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			利用開始時に、アレルギーについて保護者に確認し、必要な対応を取っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			安全管理日報にて、すぐに確認できるようになっています。